

第3回 藝大アートプラザ大賞



第3回 藝大アートプラザ大賞入賞作品展

開催期間	平成20年11月26日（水）～ 平成20年12月24日（水）
開催会場	藝大アートプラザ >> 藝大アートプラザ

>> [授賞式の模様はこちら](#)

藝大アートプラザ所長 ご挨拶

藝大アートプラザは、芸術と社会との新しい出会いの場として設立されました。

学生の作品販売は原則的に対象外でしたが、学生の制作活動の一端を学外に発信することも必要と考え、「藝大アートプラザ大賞」というアートコンペを実施しております。

その結果、第3回目は応募者数が37名（70点）の作品応募があり、厳正な審査を経て35名（61点）の作品が入選。これを展示・販売することになりました。

テーマは「絆」。

若者の感性で生き生きと創っています。この中から未来の大物アーティスト、デザイナーが生まれるかもしれません。どうぞ、暖かい目で、ご高覧ください。

入賞作品

大賞

「結ばれた天体」



中村 弘峰 (美術学部彫刻科4年)

H13×W26×D24cm

木彫

準大賞



「Sound of apple blooming リンゴの花の咲く音」

松浦 紫織 (美術学部絵画科油画3年)

A4号 木版画



「花謳 はなうた」

村中 恵理 (美術学部工芸科4年)

Φ200×H23mm

有線七宝

(株) 藝大BiOn賞



「LOVE」

牧野 真耶 (大学院美術研究科絵画専攻2年)

F0号 パネル・和紙・膠・胡粉・藍



「プルトップ・リング」

水代 達史 (美術学部工芸科4年)

20×50mm 全6点

シルバー



「実」

山本 真衣 (大学院美術研究科工芸専攻1年)

H5×5×10cm

研磨

入選

「生命は静かに動き出す／温もり」	安 慶原 (大学院美術研究科工芸専攻2年)
「夏の日の思い出」	大野 直志 (美術学部工芸科4年)
「楽園の実」	大山 由夏 (美術学部絵画科油画3年)
「Blue Image/Occurrence 発生」	小口 祐輝 (美術学部絵画科油画3年)
「洒落體根付」	奥山 慎 (美術学部工芸科3年)
「紫海花～ajisai～」	尾崎 佐和子 (美術学部工芸科4年)
「双胎／兄弟／姉妹」	尾間 翔子 (美術学部絵画科油画2年)
「はなしあい」	勝田 恵美 (大学院美術研究科彫刻専攻2年)
「葬」	角田 優 (美術学部彫刻科3年)
「於母影」	河端 通浩 (大学院美術研究科芸術学専攻1年)
「粉青酒器／黒釉酒器」	金 大容 (大学院美術研究科博士課程美術専攻)
「一輪ざし」	栗田 絵莉子 (大学院美術研究科工芸専攻1年)

「ふれる」	小林 真理子（美術学部絵画科油画2年）
「ほわほわ」	酒井 誠（美術学部絵画科油画3年）
「botanical garden－ナカヨシー」	佐野 絢子（大学院美術研究科工芸専攻1年）
「ジャングルのピクニック」	清水 遼太郎（美術学部彫刻科2年）
「Are you my mother？」	田井中 善意（大学院美術研究科工芸専攻1年）
「南極の星夜／宵の景／静かな叫び」	陳 秋栄（大学院美術研究科工芸専攻1年）
「届くように繋がるように」	土屋 裕介（美術学部彫刻科4年）
「私は見えている全て」	中尾 牧子（美術学部彫刻科3年）
「退屈な夜」	長尾 睦美（美術学部彫刻科3年）
「守」	長増 恵理子（美術学部絵画科油画3年）
「歩く女」	福本 健一郎（美術学部絵画科油画2年）
「whisper voice／white Film」	古澤 龍（美術学部絵画科油画3年）
「「非」戦場の絆」	松井 淳（大学院美術研究科芸術学専攻1年）
「つながり」	三島 一能（美術学部工芸科4年）
「S&S type-3」	宮原 崇広（美術学部彫刻科3年）
「水謳 みずうた／森謳 もりうた」	村中 恵理（美術学部工芸科4年）
「カメラ」	矢野 恵司（美術学部彫刻科2年）
「宝－主・守－」	藪本 裕子（美術学部絵画科油画2年）
「実」	山本 真衣（大学委美術研究科工芸専攻1年）